

主な規格

- ・入力インピーダンス : 500K Ω
- ・出力インピーダンス : 10K Ω 以上(適合負荷)
- ・最大出力レベル : +8dB
- ・残留ノイズ : -92dB(IHF-A)
- ・LFO : 0.06Hz~12Hz
- ・コントロール : SPEED DEPTH FEEDBACK
- ・スイッチ : MODE(10 / 6 / 4) NORMAL / EFFECT
- ・消費電流 : 41mA
- ・寸法 : 117(W) $\times$ 150(D) $\times$ 60(H)mm
- ・重量 : 530g
- ・電源 : ACアダプター AC210(10V200mA)

※0dB=0.775Vrms

Maxon

Rotary Phaser PH-350

アフターサービス機関

製造元

株式会社 日伸音波製作所

〒390 長野県松本市島内4172-1

お客様、または第三者が、この製品の誤った取り扱い、故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

本製品の故障、誤動作または不具合による、コンサートやイベントなどに係わる損害、及びお客様または第三者が製品利用の機会を逸したために発生した損害など、付随的損害の補償については、当社は一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

*規格及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。
UMN-P35-0101A JUL 1996 Maxon PRINTED IN JAPAN

取扱説明書

この度はMaxon RotaryPhaser PH-350をお買い上げいただきまして、誠に有難うございます。Maxonは新しい時代の要求とご意見を反映した商品を常にお届けできるように心掛けております。このPH-350の魅力を十分に引き出すためにも、ご使用前にこの説明書をご一読ください。

安全上のご注意

機器を安全にご使用いただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
そのあとは大切に保管し、必要になったときにお読みください。

安全上のご注意 — 必ずお守りください —

製品を安全に正しくお使いいただくために、必ずお守りいただくことを次のように区分して説明しております。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分して説明しています。

警告

この表示の欄は、「人が死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。

注意

この表示の欄は、「障害を負う可能性または物的障害のみが発生する可能性が想定される」内容を示しています。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



..... このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」の内容を示しています。



..... このような絵表示は、してはいけない「禁止」の内容を示しています。



..... このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容を示しています。

警告



分解禁止

ケースを絶対に開けないでください

- ・ 機器の裏ふたやカバーを開けたり、改造しないでください。
《内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の危険があります》



異常のときは機器の使用を中止してください

- ・ 煙が出たり、変な臭いや音がする場合、機器の使用を中止してください。
- ・ 直ちにコンセントからACアダプターを抜いてください。



電源プラグを
コンセントから
抜く

警告



放熱にご注意

- ・ ACアダプターを布や布団等で覆ったり、つつんだりしないでください。
《熱がこもり、ケースの変形や火災の危険があります》



注意



指定以外のACアダプターを使わない

- ・ 必ず指定のAC100ボルト用のACアダプターをご使用ください。
《指定以外のACアダプターを使用すると火災、感電の原因になることがあります》



電源プラグの抜き差しは正しく

- ・ 濡れた手でACアダプターを抜き差ししないでください。
《感電の危険があります》
- ・ コンセントから抜くときは、必ずACアダプター本体を持って抜いてください。
《コードの部分引っ張ると、コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります》



水、湿気、ほこり、高温は禁物

- ・ 風呂場や屋外など水のかかる所、湿度が高い所、ほこりの多い所、温度の高い所では保管や使用をしないでください。
《火災や感電の原因になることがあります》



長期間使用しないときは

- ・ 長期間機器を使用しないときは、安全のため、必ずACアダプターをコンセントから抜いてください。
《火災の原因になることがあります》

PH-350 の特長

- フェイズ回路にフォトカプラーを採用し、歪みが少なく、レンジも余裕のスペックを実現し、スムーズなフェイズシフト動作の高級コンパクトフェイザーです。
- ギター、ベースを問わず、LINEに於ける使用でも十分な周波数特性とローノイズを実現しました。

- エフェクトON/OFFが確実にできるフットスイッチと、暗いステージでも視認性のよいLEDの点灯により確かなライブパフォーマンスを発揮できます。
- 専用ACアダプターによる電源供給です。常に安定したコンディションでご使用いただけます。

各部の名称と使い方

① INPUT (インプット・ジャック)

入力ジャックです。ギターや他のエフェクター等の楽器機器類の出力と接続します。

② OUTPUT A/B (アウトプット・ジャック)

出力ジャックです。ギターアンプまたは他のエフェクター等の入力へ接続します。モノラル状態でご使用の場合は、OUT A側に接続します。ドライ音とエフェクト音のミックス効果のサウンドが出力されます。アンプを2台等、ステレオ状態でご使用の場合はA/Bの両ジャックに接続します。A側からはフェイズシフトのみのサウンドが出力され、B側からはドライ音のみの出力となり、空間で合成されたフェイズ効果がクリエイトできます。

※OUT A+Bでご使用の場合、アンプ側の音量設定を1:1でご使用ください。フェイズ効果を強調する場合は、A側に接続のアンプの音量を少し大きめに設定してください。

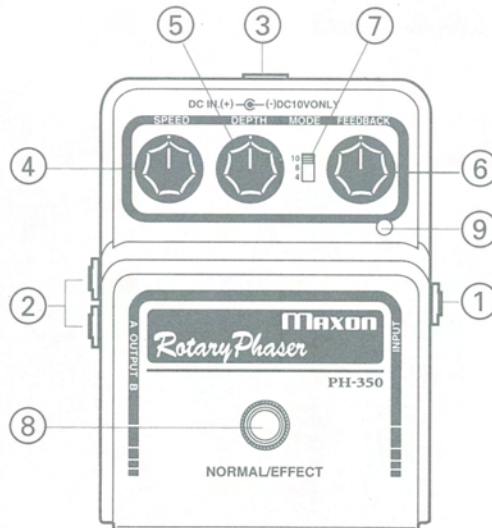
③ DC-IN (電源入力ジャック)

付属のACアダプター「AC210」を接続するジャックです。

※電源投入時、接続されている他の機器への損傷を防ぐためにアンプ等のボリュームを絞ってからACアダプターのプラグを本体に接続してください。

④ SPEED (スピードコントロールノブ)

モジュレーション(うねり)の速さをコントロールします。右へ回すほどうねりが速くなります。



⑤ DEPTH (ディプスコントロールノブ)

モジュレーションの深さをコントロールします。右へ回すほどモジュレーションは深くなります。

⑥ FEEDBACK (フィードバックコントロールノブ)

フェイズのかかりの強さをコントロールします。ノブの指標がセンターで「0」です。右へ回すと従来のフェイザーと同様の効果でかかりが強くなります。左に回すとうねりに特長のある今までに無いフェイズ効果をクリエイトできます。

⑦ MODE (モード切り替えスイッチ)

フェイズのシフト量(度数)を切り替えるスイッチです。10で一番多くシフトし、6、4と少なくなります。

⑧ NORMAL/EFFECT

(ノーマル/エフェクト切り替えスイッチ)

エフェクトをオン/オフするスイッチです。踏む度にオン(⑧のLEDが点灯)/オフ(⑨のLEDが消灯)します。

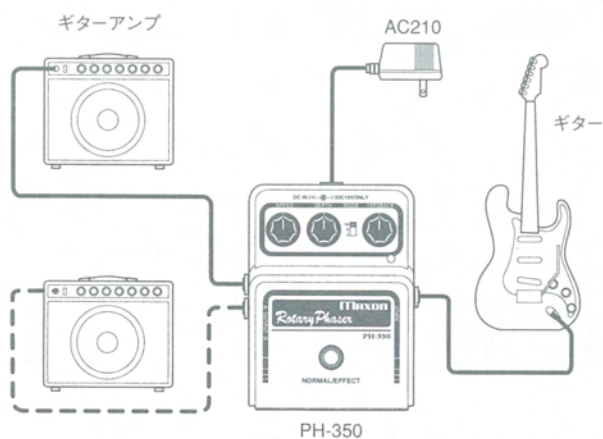
※エフェクトがオンの状態で電源を切りますと、次回に電源を入れた時もエフェクトはオンの状態です。

⑨ INDICATOR (LEDインジケーター)

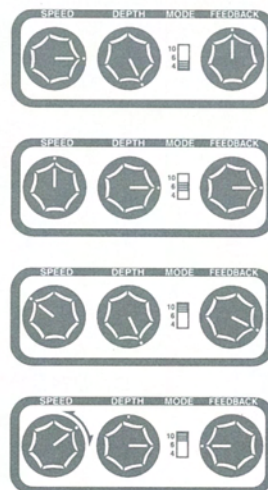
⑧のスイッチにより、エフェクトがオンの状態で点灯します。

※OUT Bには単頭プラグ(モノラル)を使用してください。

接続例



サンプルセッティング



1) トレモロ

フェイジングを抑えたゆるやかなアンプトレモロ的なサウンド。

2) ビンテージ・フェイズ

'70sタイプの代表的フェイズサウンド。クリーン系、ドライブ系に、オールラウンドに使える。

3) フェイズ・フランジ

ジェットのサウンドを加えたフェイザーによるフランジセッティング。ベースや、カッティングにも効果的。

4) '60sビブラト

ROD880や881などとベストマッチな'60sビブラト・サウンド。独特の揺れはPH-350ならでは。

Setting by Shiro Tanigawa

セッティング例

